

令和7年度 学力向上に係る効果的な取組事例

「多様な学びの促進 ～自立した学習者と学びの促進者を目指して～」

杉戸町教育委員会・杉戸町立杉戸小学校

授業改善のアプローチとその効果

事例1

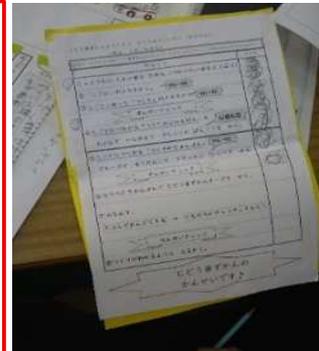
学年・教科名	第1学年・国語
単元名	じどう車ずかんをつくろう
本時の目標	事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。

単元計画表・学習計画表の提示と活用

提示

単元の学習内容を示した単元計画表を提示することで、児童は見通しをもって学習に取り組むことができた。

単元名	学習目標	学習内容	学習活動
じどう車ずかんをつくろう	じどう車をつくることのできるようになる。	じどう車の各部の名称を学ぶ。	じどう車の各部の名称を学ぶ。
	じどう車の各部の名称を学ぶ。	じどう車の各部の名称を学ぶ。	じどう車の各部の名称を学ぶ。



活用

授業の導入で「この時間でどこまでがんばりたいか」を学習計画表に記入させた。自ら目標を設定したことで、児童は意欲的に学習に取り組むことができた。

教師が意図的に編制したグループでの活動



児童が主体的かつ協働的に学習を進め、学びを深めることができるように意図的なグループ編制を行った。紹介したい自動車の希望を取り、同じ自動車を選んだ児童を同じグループにすることで協働的な学びの推進を図った。児童はグループ内でよく声をかけ合い、主体的に粘り強く学習に取り組むことができていた。

自由進度学習に挑戦

自立した学習者の育成に向けて、単元の後半に自由進度学習を取り入れた。低学年ながら、児童は学習計画表を確認し、それぞれのペースで学習を進めることができた。また、教師がファシリテートに回ることで、学習内容をよく理解できていない学力低位の児童のフォローをすることができた。



事例2

学年・教科名	第6学年・社会
単元名	江戸幕府と政治の安定
本時の目標	江戸時代の始まり、参勤交代、鎖国などの幕府の政策、身分制を手掛かりに、武士による政治が安定したことを理解することができる。

多様な発展課題による個別最適な学び

11種類の発展課題を設定し、児童が自分自身の興味関心に即した課題を選択できるようにした。

発展課題～あなたは何に挑戦する？～		
(1)歴史ミステリーハンター	(2)歴史インストラクター	(3)ヒストリー漫画家
(4)歴史書大好き読書人	(5)歴史人物コレクター	(6)なってみせる！クイズ王
(7)高みを目指すチャレンジャー	(8)歴史千本ノック	(9)激論！とことん討論部
(10)歴史動画ウォッチャー	(11)報道！歴史ステーション	(12)その他取り組みたいこと

自己調整を促すシナジーシート（単元計画）の活用

一斉	1時間目	日付	学習内容	学習ゾーン	授業に使う	ミニテスト
			学習問題作り 学習問題の手帳	一斉	働いたメタメーター	なし
マイ プ ラ	2時間目		学習計画を立てる			なし
			なし			
	3時間目		ミニテスト			
			なし			
	4時間目		ミニテスト			ミニテスト①
			なし			
			なし			
			なし			ミニテスト②
			ミニテスト			ミニテスト③

学習内容や自己調整項目（メタメーター）を可視化できるようにした。児童はシナジーシート（単元計画）を参考に、自己調整を図りながら学習に取り組み、学力と共に非認知能力も向上させることができた。

児童の主体的な学びを促す学習環境の整備

ICTを活用した学習カード

学習内容が整理された掲示物

自由に見られる説明動画

AIによる解説付きミニテスト

